台風2号災害

第2回災害対策本部会議

令和5年6月3日(土) 14:00~



【第2回災対本部会議次第】

- 1 新たに判明した事項等
- 2 当面の処置
 - (1) 避難情報の解除・避難所閉鎖
 - (2) 孤立化対応
- 3 災害応急対策・応急復旧構想
- 4 本部長等指導
- 5 連絡事項



- 1 新たに判明した事項(1/3)(3日13時現在)
- (1)人的被害 なし。
- (2) 孤立集落等の状況

ア 市尾地区:8世帯15人

08:35 班長との連絡確保(班長は集落の外)

09:40 住民無事を確認 (八木議員からの通報)

イ 雲見地区:2世帯7人

08時 1世帯、電話連絡で無事を確認

他1世帯 12:15、危機管理課職員が直接会って

無事を確認

最奥部の1世帯の孤立解消は時間を要す。

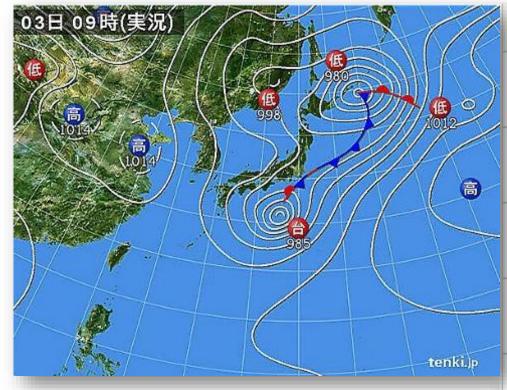
- 1 新たに判明した事項(2/3)
- ウ 山村都市交流センターささま:利用客18人本日帰宅希望者1人 14人が外国人観光客
- (3)避難者の状況2箇所2人(チャリム、川根小)11時に自宅復帰

- 1 新たに判明した事項(3/3)
- ◆ 建物被害 ◆ 河川被害
- ◆ 道路被害・通行規制 (国道・県道・市道・ 林道)
- **◆** ライフライン
 - ◆ 公共施設(市管理施設)

◆ 交通機関

- ◆ 農業林業施設等
- ◆ その他

【当面の気象】



| 日時 | 天気 | 気温 | 降水確率 | 降水量 |
|-----------|----------|---------|------|------|
| 06月03日(土) | 量時々雨 | 25℃ 19℃ | 70% | 54mm |
| 06月04日(日) | 講師々量 | 28℃ 18℃ | 20% | 0mm |
| 06月05日(月) | ₫ 量時々晴 | 28℃ 17℃ | 20% | 0mm |
| 06月06日(火) | € 量一時雨 | 26℃ 17℃ | 90% | 8mm |
| 06月07日(水) | € 量時々雨 | 26℃ 18℃ | 80% | 5mm |
| 06月08日(木) | ☑ → 量時々晴 | 28℃ 18℃ | 40% | 0mm |

【現場写真(一部)】

島田川根線 村の市付近 土石流 (R4.9月台風土石流箇所)





【現場写真(一部)】

高熊 白光川からの溢水による住宅の床上浸水(R4.9月台風浸水箇所)





【現場写真(一部)】





笹間 三並地先 髙橋付近の県道路肩陥没

R 4 , 9 月台風被害箇所で 復旧工事未着手であった 箇所の陥没拡大





葛龍 R473 法面土石流(R4.9月台風被害復旧箇所)

【現場写真(一部)】





2 当面の処置

(1) 避難情報の解除・避難所閉鎖

6月3日 11時30分をもって避難指示解除

⇒11時20分 土砂災害警戒情報の解除

⇒11時30分避難所閉鎖

- (2) 孤立化対応
 - アー市尾地区
 - ① 水・食料・医薬品の提供の要否⇒当面不要を確認 引き続き連絡を確保し、ニーズに対応
 - ② 崩土箇所の復旧⇒地元業者に手配
 - イの雲見地区
 - ① 水・食料・医薬品の提供の要否を確認。連絡を確保し、ニーズに対応
 - ② 崩土箇所の復旧⇒地元業者及び中電に手配
 - ウ 笹間交流センター利用客
 - ① 1食分の食料(備蓄分)を提供
 - ② 利用者ニーズ確認中

- 3 災害応急対策・応急復旧構想(1/4)
- (1)方針

災害応急対策と応急復旧対策を平行して進め、被災者の日常 生活の早期回復に努める。

この際、本格的な出水期に向けた効果的な災害復旧について留意する。

- (2)主要事項
 - ア 孤立化解消、帰宅困難者に対する支援
 - イ 通行路の確保
 - ウ 2次災害防止
 - 工 被災者生活支援、生活再建支援
 - 才 災害廃棄物処理
 - カ その他

- 3 災害応急対策・応急復旧構想(2/4)
- (3) 分野別対応 ア ライフライン・通信インフラの確保
 - イ 通行路の確保(う回路の設定を含む)
 - ウ 2次災害防止 う回路の安全確認、地震発生時の土砂災害対応 の準備
 - エ 被災者生活支援 給水・食料支援・衛生支援 通院等の医療支援、デイサービス支援 その他の支援

- 3 災害応急対策・応急復旧構想(3/4)
- 才 災害廃棄物処理
- カ 学校教育(休み明け以降)
- キ 災害ボランティア支援
- ク 被災者生活再建支援 罹災証明・被災証明の発行 相談対応 等
- ケー農林業再開・事業再開支援

- 3 災害応急対策・応急復旧構想(4/4)
- ココミュニティバス、通学・通園バスの運行
- サ 広報
- タ 災害救助法適用 川根温泉宿泊者対応での適用の可否を検討中 (現段階で、適用決定は磐田市のみ)
- チー対応体制
 - ① 災対本部体制を当面継続する。
 - **② <u>勤務体制は、連絡調整に必要な最小限の人員とする。</u>**

4 本部長等指導

◆ 本部長

● 副本部長副市長、教育長

5 連絡事項

◆ 第3回災対本部会議 6月5日(月)08時30分 市長応接室 対応状況の報告・重要課題の対応方針決定 災対本部各部から分野別対応を、本部長に報告

◆ 6月5日(月)以降平日の災対本部勤務体制は、別途指示 ⇒災対本部機能発揮に必要な最小限の体制

参考資料

台風2号災害

第1回災害対策本部会議

令和5年6月3日(土) 08:00~

【第1回災対本部会議次第】

1 全般状況

2 これまでの対応

3 当面の対応について

4 本部長指示

5 連絡事項

1 全般状況

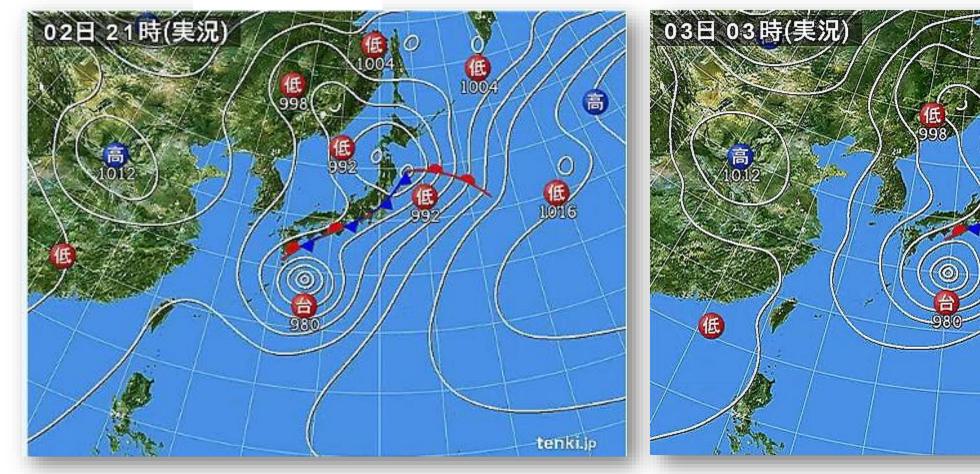
【気象現況と当面の予測】6月3日07時現在

(細部は資料1による)

- → 台風・梅雨前線の状況
- ◆降雨の状況
- ◆風の状況
- ◆ その他

6月2日21時

6月3日03時



台風:中心気圧980hPa 東北東へ時速35kmで移動 3日夜には<u>温帯低気圧</u>に変わる。

高

tenki.jp

6月3日07時現在の降雨量 (30h)

| 区分 | 連続雨量 (R4台風との比較) | 最大時間 雨量 |
|--------------------|---------------------------|------------|
| 川根笹間 | 5 2 4 (+93) | 47ミリ |
| 川根塩本 | 5 5 2 (+155) | 49ミリ |
| 川根家山 | 4 3 1 (+22) | 56ミリ |
| 伊久美 | 5 4 0 (+1) | 68ミリ |
| 金谷 | 2 9 1 (+43) | 34ミリ |
| 旧島田 | 3 1 0 (+1) | 29ミリ |
| 初 倉 (空港) | 3 0 2 (-9) | 3 4 ミリ |

「線状降水帯発生・予測情報」

6月2日 17:10

~18:50頃

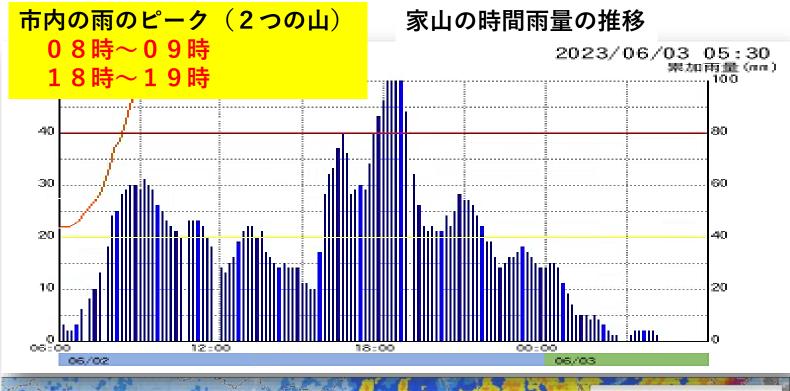
R4. 9月台風15号(13h)

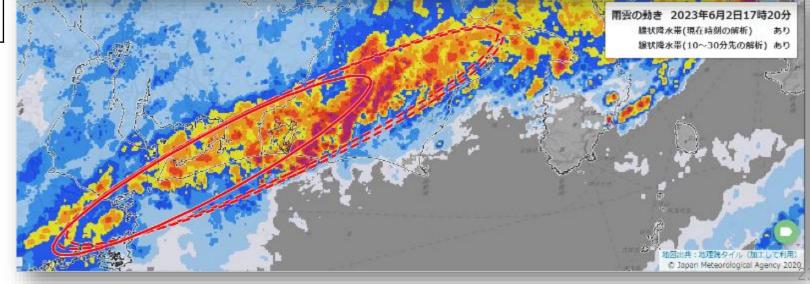
●最大時間雨量:110ミリ

●ピーク時の4時間雨量 今回の2~3倍

降雨の状況

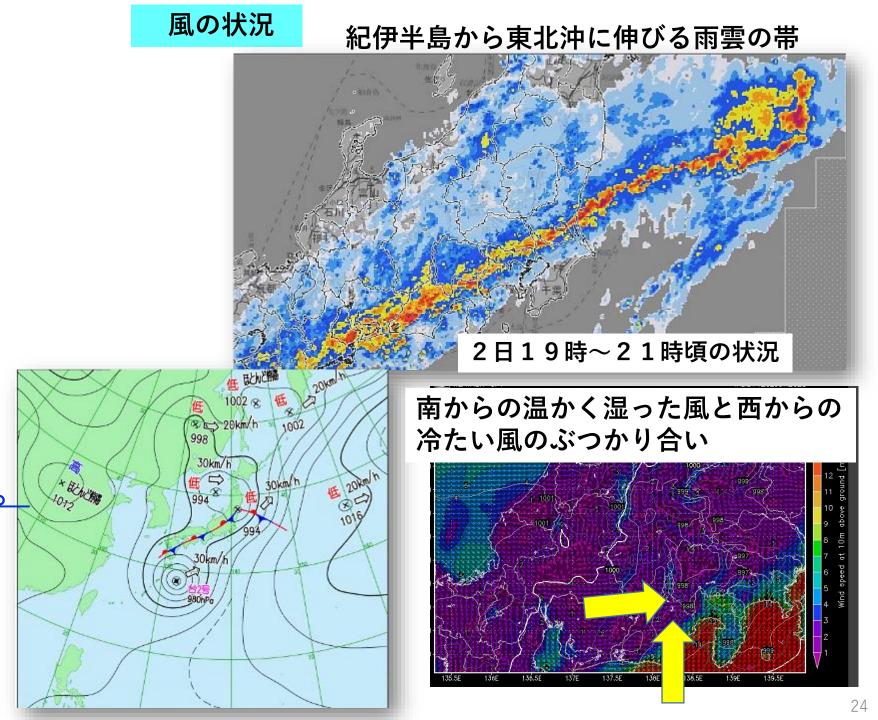
08時現在雨はほぼ止んでいる。





静岡空港の風の状況 08:00 5.0m/s 12:00 2 13.4m/s В 15:00 14.0m/s 21:00 12.1m/s 01:00 5.4m/s 3 03:00 $5.5 \,\mathrm{m/s}$ В 05:00 $5.0 \,\mathrm{m/s}$ 06:50 3.1 m/s

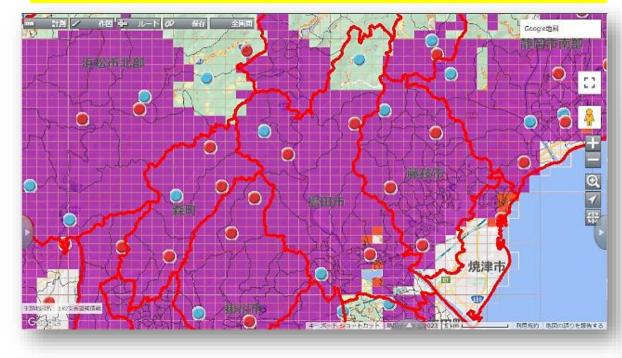
風が強まることはない。



6月3日01時の土砂災害危険度

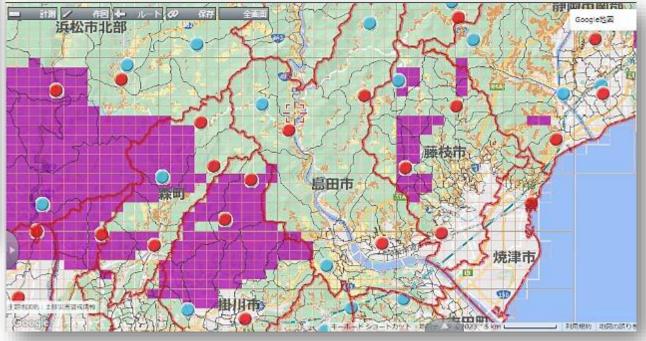
「市内ほぼ全域が土砂災害警戒情報レベルに達している。」

土壌雨量指数は警戒レベルの最大1.7倍まで上昇



6月3日06時の土砂災害危険度

「市内ほぼ全域がレベルは落ちているものの 警戒レベルの1.2倍程度



<u>降雨量が多かったことから、3日夕方</u>まで警戒が必要

【被害状況】 6月3日07時現在 (細部は資料1、資料3による)

◆ 人的被害 ◆ 河川被害

◆ 住民避難 ◆ ライフライン

◆ 孤立集落 ◆ 公共施設(市管理施設)

◆ 建物被害 ◆ 農業林業施設等

◆ 道路被害・通行規制 ◆ その他 (国道・県道・市道・ 林道)

2 これまでの対応

(細部は資料2による)

- ◆ 体 制
- ◆ 水防対応
- ◆ 避難所開設・運営
- ◆消防団、関係機関の対応
- ◆ その他

- 3 当面の対応について(1/4)
- ◆ 対応体制 全般状況の判明及び災害応急復旧の目途が立つまで、 災害対策本部体制を継続 本部への勤務要領については、午後の第2回災害本部 会議で明らかにする。
- ◆ 被害状況の把握

3 当面の対応について(2/4)

◆避難情報の解除

◆ 孤立集落への対応

◆ ライフライン・通信インフラの確保

- 3 当面の対応について(3/4)
- ◆ 通行路の確保(う回路の設定を含む)
- ◆ 被災者生活支援 給水・食料支援・衛生支援 通院等の医療支援、デイサービス支援 その他の支援
- ◆ 災害廃棄物処理
- ◆ 学校教育(休み明け以降)
- ◆ 災害ボランティア支援

- 3 当面の対応について(4/4)
- ◆ 被災者生活再建支援 罹災証明・被災証明の発行 相談対応 等
- ◆農林業再開・事業再開支援
- ◆ コミュニティバス、通学・通園バスの運行
- ◆ 広報
- ◆ 災害救助法適用 適用希望の旨、県に報告済(被害規模が小さければ適用外)

4 本部長指示

- (1) 努めて早急に被害の全体像を把握すること。 特に、人的被害の有無、孤立集落の状況、ライフライン関係や 幹線道路の被害等、住民生活に大きな影響を及ぼす事項を確実に 把握すること。
- (2) ライフラインや道路復旧等、可能なものは速やかに県との連絡 調整・業者の手配等に着手すること。

また、集落孤立化の早期解消に努めること。

(3) 本日、昼頃までは土砂災害のリスクが高い状態が続くことから、 2次災害防止に留意するとともに、被害状況の把握に当たっては 現場職員の安全管理にも十分留意すること。

- 5 連絡事項
- ◆ 第2回災対本部会議 6月3日(土)<u>14時</u> 災害対策室 <u>災害応急対策・応急復旧構想の決定</u> 災 対本部各部から分野別項目の対応を、本部長に報告
- ◆ 新たに判明した事項 災対本部の情報処理の流れに沿って対応 被害状況は、地図に表示したもので共有
- ◆ 第2回本部会議に向けた調整 災害対策室で関係各班相互に随時実施
- ◆ <u>会議終了後、本部長による被害地区視察を予定</u>